

# 第十回記念隅田川クリーン大作戦

実施日：平成 27 年 6 月 20 日（土）

## 報告書



## 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

この事業は公益財団法人河川財団河川整備基金の助成を受けて実施しました。

## 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 設立趣意書

東京を代表する母なる川「隅田川」は、平安時代の「伊勢物語」にも登場する歴史ある河川です。特に江戸時代には、江戸の経済活動を支える水運として盛んに活用されるとともに、納涼や花火など江戸庶民の憩いの場としても賑わいを呈したと言われていています。また、沿岸では葛飾北斎をはじめ多くの文人墨客が活躍し、江戸の文化の中心地でもありました。

このように多くの人々から愛され、また、長い年月の中で培われた歴史や文化、旧跡がある隅田川の魅力を大切にするとともに、人々が自然とふれあう貴重な水辺として甦らせ、真に東京の顔にふさわしい隅田川にしなければならないと思います。

現在でも、隅田川については、環境悪化も懸念されておりますが、流域住民の方々をはじめ多くの関係者のご尽力より、水質は徐々に改善され、水辺を散策できるテラスやスーパー堤防の整備も大分進んで参りました。さらに、春の桜祭りや夏の花火大会をはじめ、レガッタ、灯籠流し、橋のライトアップなど、楽しいイベントも年々充実されつつあります。

流域住民、河川に関心のある市民団体、沿川区及び東京都で組織する「隅田川流域連絡会」では、隅田川のこうした現況を踏まえ、隅田川の潤いと賑わいを復活させ、流域の活性化をはかる検討や提言を行なって参りました。

このたび、そうした方策のひとつとして、人々が隅田川に愛着をもつと共に、より良い水辺環境を創ることを目的に「隅田川クリーン作戦」などのクリーンキャンペーン事業を実施したいと考え、標記の実行委員会を設立するものです。

平成 16 年 6 月 24 日

設立代表者 隅田川流域連絡会 座長  
土 屋 十 圀

## 隅田川クリーンキャンペーン実行委員組織

実行委員	氏名	所属団体
実行委員長	土屋 十 圀	前橋工科大学名誉教授・中央大学理工学部研究所
副実行委員長	宮本 恭 介	中央区環境土木部長
事務局長	藤原 隆	NPO 水都東京を創る会
事務局	中瀬 勝 義	環境カウンセラー
監事	須永 俣 子	NPO 江東区の水辺に親しむ会
	宮崎 重 成	第五建設事務所補修課長
	池端 幹 男	NPO まちなみ育成会
	佐藤 武	隅田川を愛する会
	村山 隆 司	工学院大学講師
	石川 良 一	元旅行社
	清水 靖 久	NPO 江東区の水辺に親しむ会
	市川 清 次	前・いであ 株式会社
	阿部 美 和	江東エコリーダーの会
	坂元 俊 久	公財・東京都公園協会隅田川リバーガイド
	前田 研二郎	環境カウンセラー
	佐山 公 一	みずとみどりの研究会
	風間 真 理	環境局自然環境部水環境課
	小泉 正 夫	東京都内湾漁業環境整備協会
	江戸 正 人	福岡都市技術 株式会社
	井上 富 雄	いであ 株式会社
	島尻 茂 樹	桃園川サロン
	倉光 康 夫	環境カウンセラー
	鈴木 俊 一	隅田川市民交流実行委員会
	寺田 浩 之	COCOPELLI+ (ココペリプラス)
	安藤 誉 和	独立法人都市再生機構
	高橋 佑 司	U・W・J APAN。(株) リクルート

## 隅田川クリーンキャンペーン事業計画概要 (27.6.20)

### 1、実施趣旨

東京を代表する母なる「隅田川」の景観を守ると共に、潤いと賑わいを復活する為の実践行動として、隅田川に関心のある都民や流域住民、団体が行政機関と協力して、同一日、同一時間帯に清掃活動を行う「第十回隅田川クリーン大作戦」を実践する。

水面については東京都建設局の清掃船の協力を得て清掃作業を同時刻に行ない、浜町公園スーパー堤防においては河川環境、流域整備状況のパネル展示、関係資料配布等啓発を行なう。

### 2、実施日時

平成 27 年 6 月 20 日(土) 午前 8 時 45 分から午前 12 時 00 分まで。

\*作業準備：約 15 分 \*清掃作業：約 2 時間 \*イベント約 30 分：浜町公園スーパー堤防

### 3、実施機関等

主 催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後 援：国土交通省関東地方整備局・東京都建設局  
中央区・台東区・墨田区・江東区

協 力：建設局河川部・江東治水事務所・第一建設事務所・第五建設事務所  
第六建設事務所・(財)東京都公園協会、東京新聞

協 賛：(財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・東京都観光汽船(株)  
(株)サンテックインターナショナル・(株)いであ・江東エコリーダの会・  
隅田川市民交流実行委員会・三井共同建設コンサルタント(株)

### 4、清掃場所並びに集合場所

隅田川中流部の桜橋から下流部の勝鬨橋までの 8km の両岸を対象にテラス・管理用通路及び沿川の公園等を、上下流から清掃して浜町公園に終結する。

\*1 ルート勝鬨橋(中央区側)テラス、 \*2 ルート桜橋(台東区側)テラス、  
\*3 ルート石川島公園(佃島側)テラス、 \*4 ルート桜橋(墨田区側)テラス、

### 5、清掃方法

- 1) 清掃方法は、参加者が「のぼり旗」を掲げ、上記テラス・管理通路等を歩きながらテラス・植込み等のゴミの收拾掃除等を行う、水面は東京都清掃船が並走清掃する。
- 2) このボランティアのほか、流域の市民団体や組織等に特定地域の清掃や植栽等の環境美化活動の啓発を行なう。
- 3) 隅田川右岸テラスでは台東区環境課職員による水辺の水生植物観察・水質検査を行なう。  
<清掃は各ルートとも約 2 時間> . . . . .

### 6、参加者:150 名~200 名

\* 隅田川に関心を持つ都民や流域住民 河川に関係する諸団体・企業・ボランティア組織並びに都・建設局及び中央・台東・墨田・江東 4 区の行政関係者との協働作業です。

### 7、募集並びに参加方法

- ①実行委員会のホームページ、市民団体・ボランティア組織を通じて呼びかけて実施する。
- ②行政広報・東京新聞「都内版」。
- ③応募は、「郵便はがき」又は「FAX」で氏名・住所・電話番号並びに「参加ルート」を記入して事務局まで申込む。 事務局電話/FAX:03-33841-0677

【隅田川クリーン大作戦・清掃マニュアル】

- 1) 清掃場所 主に、テラスの遊歩道及び植栽の植え込み内とします。  
( ホームレスの所持品等に注意 )
- 2) 清掃用具 軍手、火バサミ、2種類のビニール袋(可燃用、不燃用)を参加者に支給します。
- 3) ゴミの分別

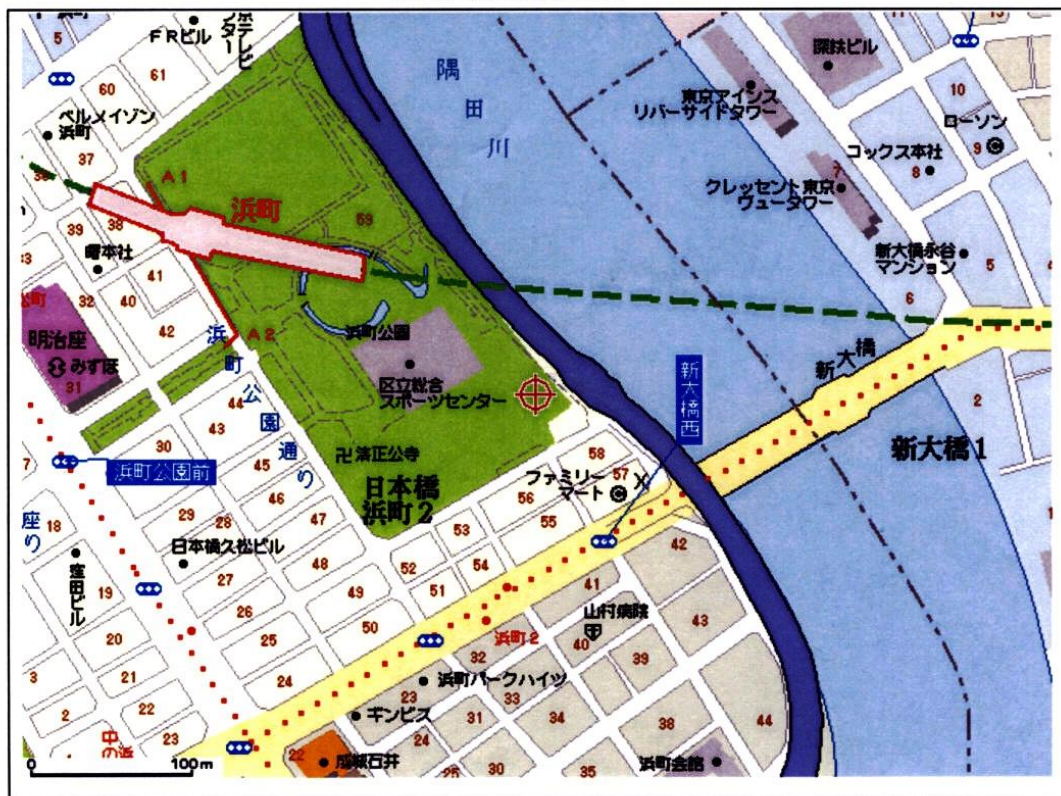
ゴ ミ 分 別 表

分け方	可燃ゴミ	不燃ゴミ
収集袋	透明なビニール袋	透明なビニール袋
ゴミの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生ゴミ(野菜、果物、魚等)</li> <li>○ 紙くず、新聞、雑誌など</li> <li>○ 樹木の葉、小枝(長さ50cm未満)</li> <li>○ タバコの吸殻</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 金属、プラスチック製品</li> <li>② 缶、アルミ缶</li> <li>③ ガラス瓶</li> <li>④ ペットボトル</li> </ul>

(注) 可燃、不燃の判別が出来ないものは不燃として扱ってください。

- 4) ゴミの処理方法 **参加者は、責任者がそのつど指定したテラス上に纏めて置く。責任者はその箇所を本部に報告する。なお、ゴミは「可燃ゴミ」と「不燃ゴミ」に分けて置くよう周知する。**
- 5) 清掃用具の処理 清掃後、不必要な軍手、火バサミ等は収納箱に入れてください。

浜町公園付近案内図



## 第十回 隅田川クリーン大作戦

～隅田川流域清掃範囲地図～

ルート 1 : 勝鬨公園橋右岸 ⇒ 浜町公園

ルート 3 : 石川島公園 ⇒ 浜町公園



ルート 2 : 桜橋右岸 (台東区) ⇒ 浜町公園

ルート 4 : 桜橋左岸 (墨田区) ⇒ 浜町公園



本部 (浜町公園スパー堤防)



## ルート 1：勝鬨橋（右岸）

勝鬨橋を 9 時に各ルート一斉にスタート



聖路加ガーデンタワー前

隅田川大橋下



亀島川河口





## ルート 2 : 桜橋 (右岸)

桜橋上に、ルート 4 グループと集合して、同時スタート



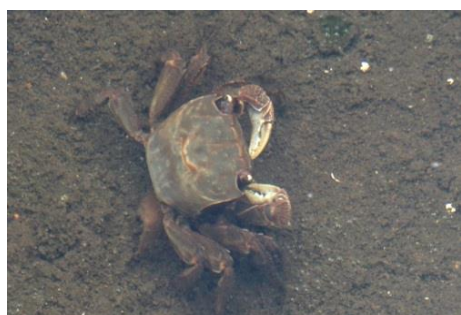
吾妻橋下流

言問橋下流でワンドのごみを



ワンドに棲む？ザリガニ

浜町公園にゴール 11 時頃







ルート 3 <大川端リバーシティー21>

例年にならって、スタートを前にハイポーズ！



僕もボランティア活動



隅田川右岸堤防の耐震工事の為に街中に迂回する。



川から迂回して浅野セメント工場周辺も清掃





ルート4：桜橋(左岸)

<源森川水門>

スタート前に桜橋上で



僕も私も大活躍！！



両国橋あと一息で浜町公園

サルスベリの花



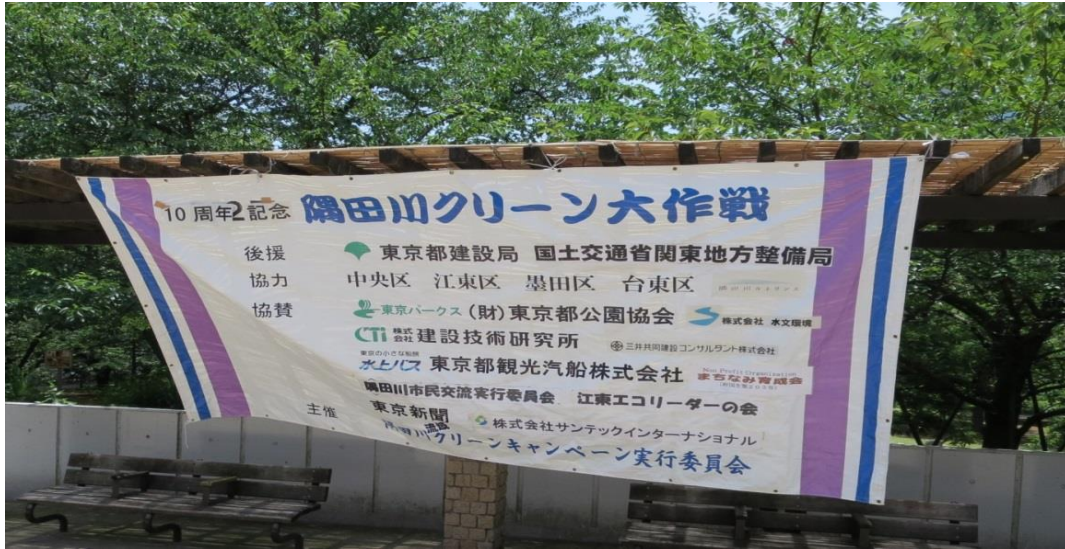
ルート責任者から作業感想発表



中央大学理工学部水文研究室学生（留学生も交えての参加）から感想発表

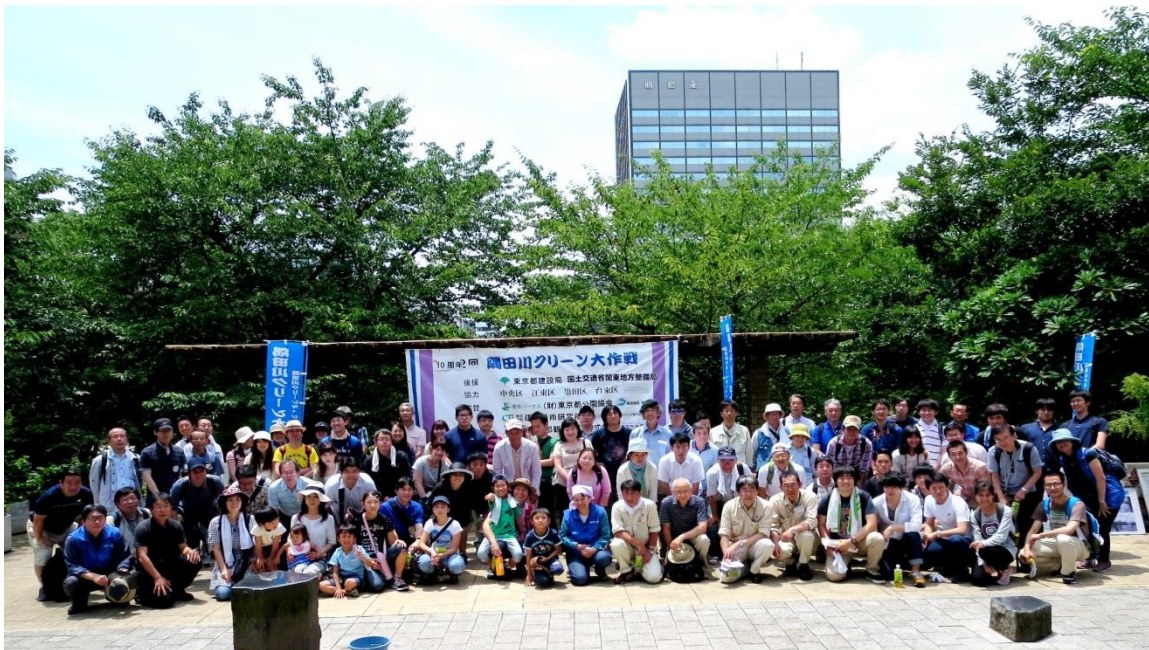


後援・協賛官公庁・企業・団体 PR 横断幕



土屋実行委員長お礼の挨拶

参加者とスタッフ記念撮影



## 隅田川の水辺に生息する生き物もの

越中島公園・水辺ライン発着所付近のワンド



フジツボがいっぱい



ザリガニ



この魚の名は ?



## AP6.4mに対応の堤防～高潮の主な～～潮位記録～～

永代橋下左岸に提示されている

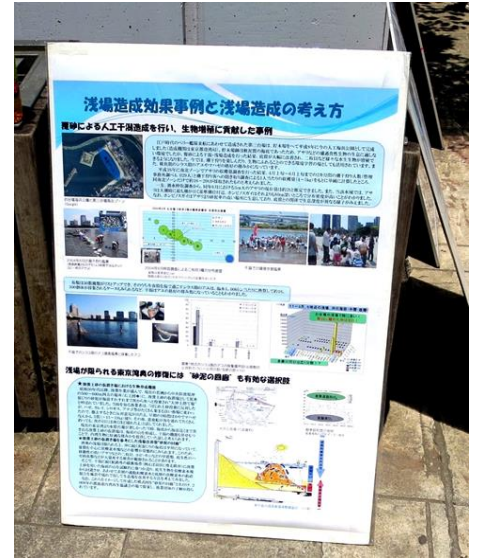
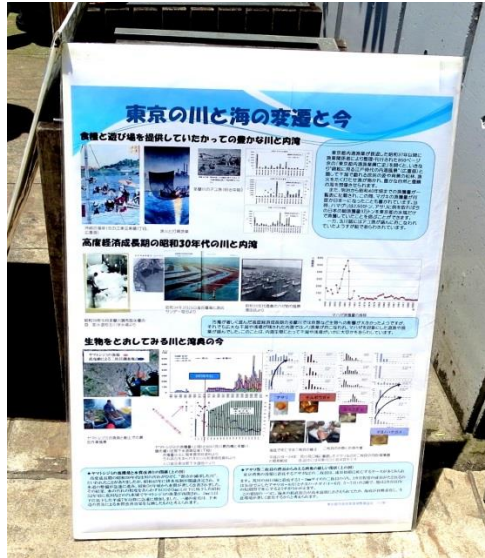


\* 隅田川流域連絡会委員の発案で最初両国橋上流左岸に提示

～パネル展示～ <実行委員会作成>

東京の川東夷の変遷

浅場造成効果の考え方



実行委員：小泉作成

～～～ご協力有難うございました～～～

お疲れ様でした。お茶と記念品を！

参加しての感想をアンケートに記入



ベビーちゃんも参加有り難う！！

～パネル展示～

建設局河川部 提供 ↓



↑ 隅田川の見どころと整備状況

建設局江東治水事務所 提供 ↓



↑ 江東内部河川の今昔と整備状況



隅田川クリーン大作戦の“のぼり旗”を立てて

参加者に併走しながら、隅田川の水面を清掃する東京都建設局の清掃船



↑ 両国橋上流左岸

~清掃船と交流~

中央大橋上流右岸

↓





動態 = 1

## 第10回記念隅田川クリーン大作戦参加者状況

平成27年6月20日(土)

梅雨の季節に開催する隅田川クリーン大作戦ですが、毎回 好天に恵まれて雨で中止することもなく、第10回記念を迎える事が出来たことは、一重に参加者、後援・協賛者をはじめ、実施に当たって全面的にサポート下された行政機関の皆様のお蔭と感謝いたします。

今回、参加者は企業・団体・学生・行政機関の皆様が多く、若返った反面、一般参加者が高齢化して減少しましたことは、一抹の寂しさを感じさせます。

特色としては、前回にも増して大学生(留学生含む)、企業の方の家族・お子様(10数名)の参加者が増えたことです。今回も220名を超える申し込みがあり、当日参加は下記のとおり総勢216名となりました。

### 参加者状況

ルート	参加者	公園協会	流域行政区	都・建設局	実行委員	本部	合計
ルート1	45名	3名	中央区4名	河川部・第一建5名	4名	*	61名
ルート2	40名	2名	台東区6名	河川部・第六建3名	3名	*	54名
ルート3	48名	3名	江東区0名	河川部・第五建3名	4名	*	58名
ルート4	17名	2名	墨田区6名	河川部・第五建4名	3名	*	32名
本部							3名
合計	150名	10名	16名	15名	14名	3名	208名

清掃船：4名 + ごみ収集処理4名 = 8名を加えると

**総合計 216名**

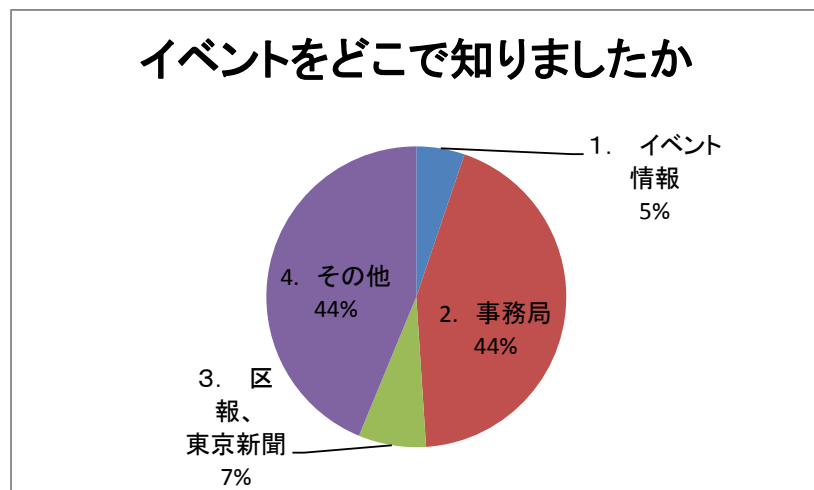
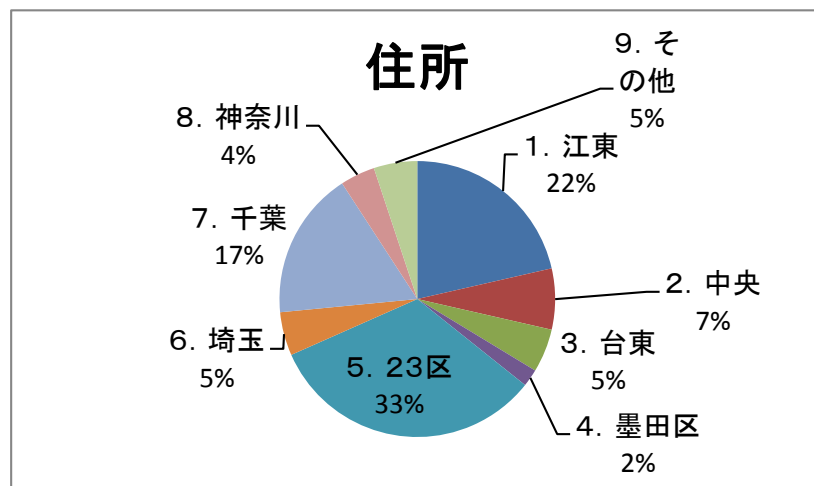
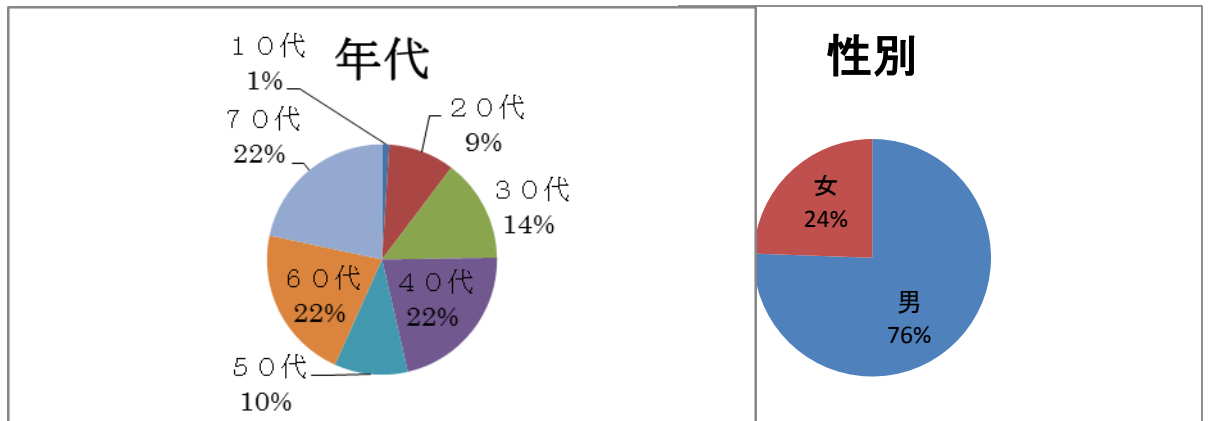


永代橋

## アンケートの集計結果

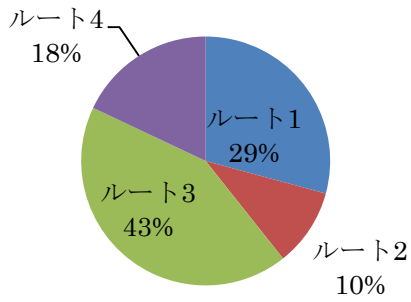
- アンケート回収人数 98名
- アンケートにご回答頂いた年代は、10歳代から70歳代と広がっており、女性より男性の方が多結果になりました。住所別では江東区、中央区、台東区、墨田区、その他都内で、埼玉、千葉、神奈川県などからも多数ご参加頂きました。

このイベントを知ったのは事務局からの案内はがきやその他（関係者などからの案内）が多い結果となりました。

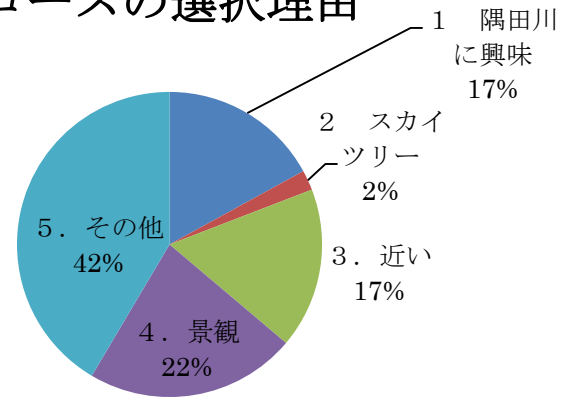


○ 申し込まれたルートは、ルート3、1、4、2の順番で、選択の理由は、景観に興味、家から近い、隅田川に興味の順でした。ルートの距離についてはちょうど良い、また今後も参加したいとの回答が圧倒的でした。参加の感想は良かったが多く、隅田川の整備については必要という方が多い結果になりました。

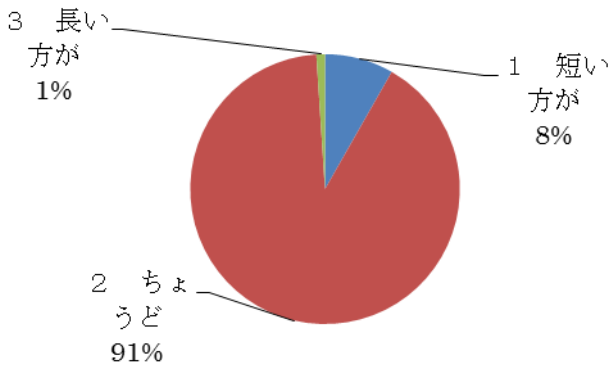
### 参加ルート



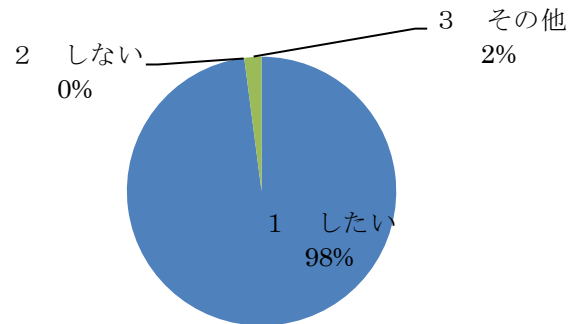
### コースの選択理由



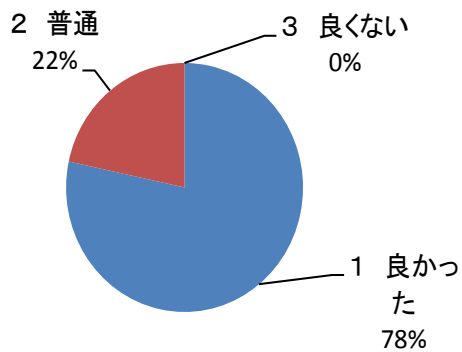
### ルート距離は



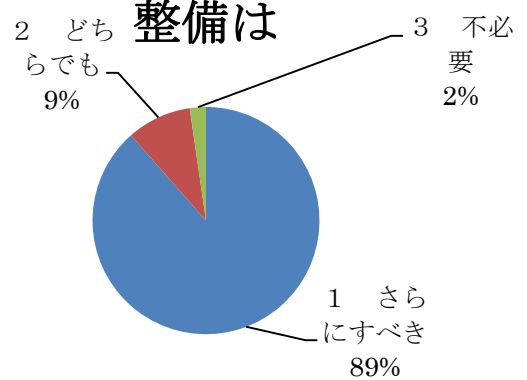
### 今後も参加したい



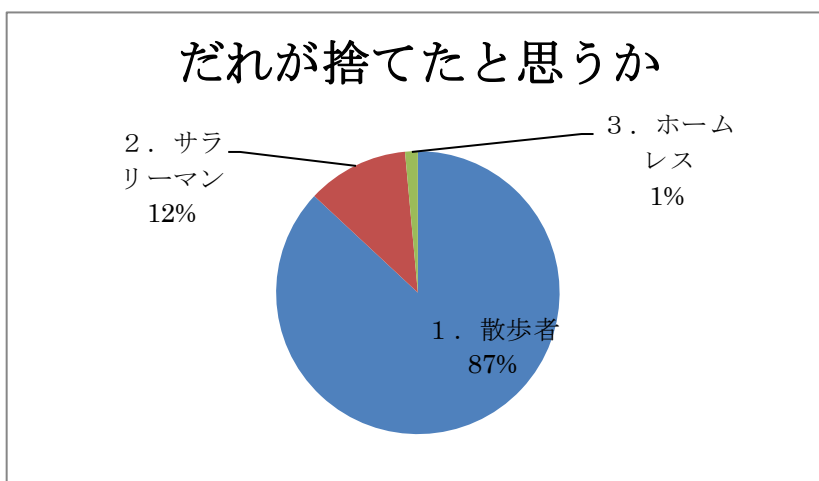
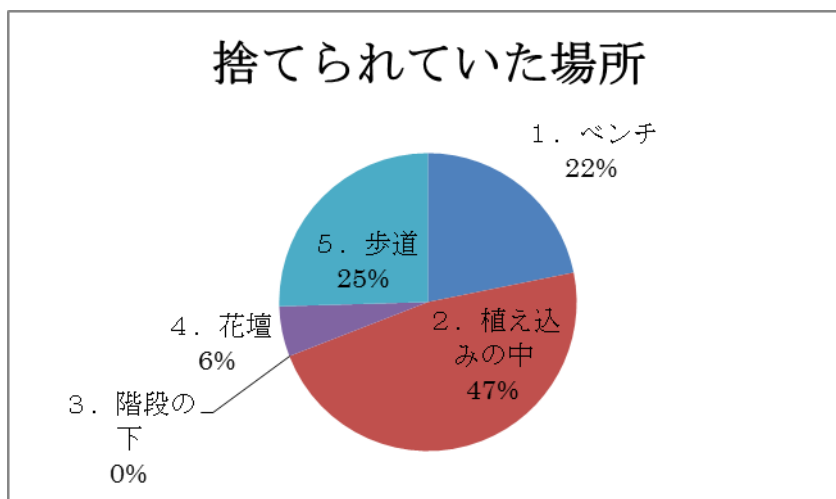
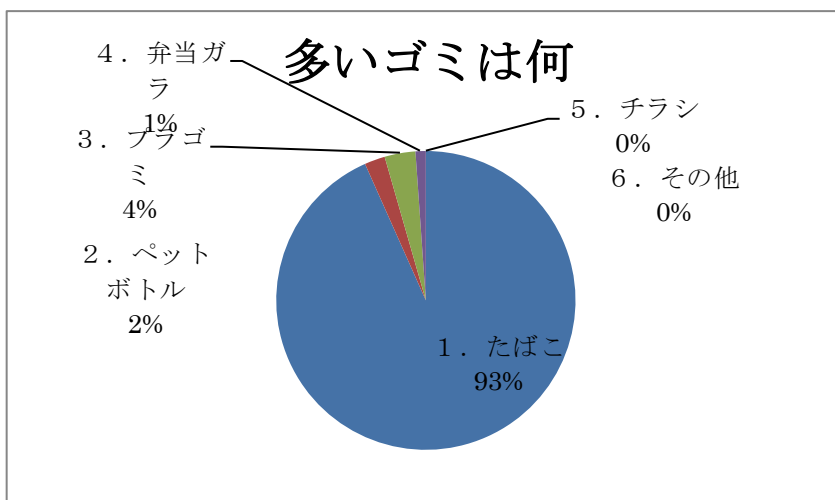
### 感想



### 整備は



○ 今回のゴミに関しては、タバコが圧倒的に多く、プラゴミ、ペットボトル、弁当ガラと続きました。捨てられていた場所は、植え込みが一番多く、歩道、ベンチと続きました。だれが捨てたのかを推定してもらうと、散歩者、サラリーマンとなりました。



○ 具体的なご意見をお伺いしたところ以下の回答を頂きました。

1. 今回参加された感想について

毎年きれいで良い  
散歩コースで楽しくできた  
当たり前のことをしているだけ  
グループに一つほうきとちり取り  
もう少しゆっくり丁寧に掃除したい  
ゴミは少なくなっている  
遊んでいる人が多くなった  
特になし  
道が複雑  
もっとゆっくり歩きたい  
川がきれいになる

2. 東京都は隅田川沿いに遊歩道などを整備して水辺の活性化に努めています。

ご感想を記していただきました。

水質実験は不要ではないか  
メンテナンスは良くできている感がある  
花が多くなった  
大変良い  
だいぶきれいになった  
なごみ  
途切れないようにしてほしい  
スーパー堤防に  
現状維持

3. あなたが日頃、隅田川等の川に対して思っていることをお聞かせください。

いつもきれいに保ちたい  
大切な川！  
もっと親しみたい  
自然豊かな隅田川であって欲しい  
もっと魅力を一般の方に伝えたい  
自然に接する川辺であって欲しい  
東京のシンボル  
すべての人に優しい隅田川であって欲しい  
水辺にもっと親しむイベントを  
東京のシンボル  
堤防で遮られたことが気になる  
ブルーテント問題の解決を  
汚すぎて悲しい  
子供のころを思い出し懐かしかった  
もっといろいろなことができる  
きれいな川がいい  
気持ちが良い  
川がきれいになると心も豊かになる  
ありがとうございます  
常にきれいにして欲しい  
隅田川は東京の動脈！  
きれいになりました  
東京の歴史、憩いの場  
東京の誇り  
川を少しでもきれいにしたい  
いつもきれい  
世界に誇れる隅田川に  
いつもきれい  
初めて隅田川を意識するようになった  
水は人間、都市を潤す大切なもの  
ゴミが少なくなった  
何時でもきれいであって欲しい

## 水辺のすこやかさ調べ：集計結果報告（平成 27 年度）

実施日時：2015 年 6 月 20 日 9 時から 12 時

調査時は下げ潮（干潮時刻 13：16 潮位 0.30m、中潮）

実施場所：隅田川中流部（桜橋）～下流部（勝どき橋）

調査した人：隅田川流域クリーンキャンペーン参加者 4 つのコース

参加者数 約 200 名

アンケート提出部数 8 部

### ① 川のすがた

#### ・水の流れはゆたかですか？⇒

ゆたかな流れ（流れが強い、海に近い）5 流れがある 2 不明 1

[⇒ここは、主観の相違であり、少なくとも、流量に関する課題は見られない]

#### ・岸のようすは自然らしいですか？⇒

自然が多くのことっている 0 人工的だが、自然のようすを取り入れている 5

人工的でコンクリートが多い（テラスがほぼ完成、ごく一部、親水性があり、稚魚の生育場所となっていた） 2 不明 1

[⇒かつては、カミソリ護岸でしかなかったものが、都市河川のテラスとして蘇った。

その求めるものが人に依り異なるが行政の努力がみえている]

#### ・魚が川をさかのぼれるだろうか？

上流にさかのぼれる（障害物なし） 5 さかのぼれる工夫がされている 2 障害物があって、さかのぼれない 0 不明 1

[⇒魚類が遡上するための障害物はなく、事実、上流支川でアユが採れている]

### ② 生きもののようす

#### ・テラス周辺に植物が生えていますか？

種類が多くて、たくさんはえている 0 ところどころはえている（植栽がされているのみ 所々ピオトープ テラス緑化） 4 はえていない 3 不明 1

[⇒人が管理するテラスでは一種の庭として植栽されているものの、人の要求としては、より多くの自然に近い植物相が望まれているようだ]

#### ・鳥はいますか？

水辺の鳥がたくさんいるか、棲み場が多い 0 鳥の棲み場があるが多くはない（人工的なもののみ、カワウがいた） 4 鳥がいないし棲み場もない（見えない） 3 不明 1

[⇒調査時はあまり見られなかったようだが、テラスの手すりなどに休むこともある流れが幾分速く、この区間には餌となる小魚が溜る水面が少ないことも一因といえよう]

• 魚はいますか？

魚がたくさんいるか、棲み場が多い（予想以上にたくさんの魚（ボラ、マハゼなど）がいた）**3** 魚や棲み場があるが多くはない（見当たらない）**3** 魚がいないし、棲み場もない**0** 不明 **1**

[⇒河川水が濁っており、川幅の大きな河川のため岸の近くの様子しかわからなかった。小魚がいることは、魚の存在を示すが、生活する場はこの区間にはなさそうな様子（上流の白鬚橋付近にはワンドがある）]

③ 水のきれいさ

• 水は透明ですか？

透視度が 70 cm以上 **1** 50 cm以上 70 cm未満（河口部のプランクトンの状況と前日の雨で）**3** 50 cm未満 **3** 不明 **1**

[⇒通常でも感潮域のため幾分濁った河川ではあるが、当日の木片などの浮遊ゴミの様子からも出水の影響が考えられる]

• 水はくさくないですか？

においを感じない（潮のいいにおい、テラスを歩いたが…）**3** 少しくさい**4** とてもくさい**0** 不明 **1**

[⇒かつては時に処理水臭がしたが、本日は川らしいにおいであった様子]

• 水はきれいですか？

3mg/L 以下**0** 5 mg/L 以下 **2** 5 mg/L を超える **3** 不明 **3**

[⇒任意項目。感潮域であることに重ね、本日は濁りもあって水質がいつもより悪かった。上流域や支川、大量の処理水などに影響される河川である]

④ 快適な水辺

• 川やまわりのけしきは美しいですか？

美しい（植物も多くテラス等もあったため、きれい、都市と水辺の調和、整備・清掃されている）**5** ふうふう（護岸等は綺麗だったが、建物や高速が邪魔をしていた、せっかくの水辺だが、多くのビルが背中を向けている）**3** よくない**0**

[⇒テラスに限ってみると、水面空間とともに緑に囲まれて美しげだが、大きく見やると、景観として周囲がともに整備されていくことが望まれていた]

• ごみが目につきますか？

ごみがない（目立つものはスタート地点以外はなかった、探せばある程度、水の中にわりと多かった）**3** ごみがあるが多くはない（たばこの吸殻くらい、毎年思います）**5** ごみがとても多い**0**



[⇒ゴミ拾いを目的としたイベントとしてはゴミが少なく感じた様子。それもタバコの吸い殻、飲食物のビニールなど限られたゴミであった]

• 水にふれてみたいですか？

ふれてみたい（水色もよく不快感はない）2 ぶれてもよい（水質が良ければ是非触ってみたい、降り場所が少ない）3 水にふれたくない（濁り、色が悪い、下流なので当たり前とは思う）3

[⇒大きく分かれたが、濁りがあったこと、触れられる場所が泥っぽくて印象が良くないことなどもあり、積極的親水行為はあまり望まれなかった模様]

• どんなにおいを感じますか？

心地よいかおり1 気になるにおいはない（感じない、かすかに潮のにおいがした、潮と塩素臭が混じっている）6 いやなにおいがする（水辺のごみをとる時に若干）1

[⇒これも判定が分かれたが、コースにより川らしい匂いがした場所と、泥っぽさなどの臭いを感じた場所があった様子]

• どんな音が聞こえますか？

川の心地よい音ができる（地下水くみ上げの所からは心地よい音が）1 気になる音はしない（船の音、大型の台船を引く船、ゴールの高速道路）6 いやな音や騒音ができる（車の騒音が気になりました、首都高が上にある）2 （\*ダブリあり）

[⇒川と並行して上を走る高速道路の車の音。慣れない人には大いに気になる様子]

⑤ 地域とのつながり

• この川にまつわる昔の話を聞いたことがありますか？

たくさん聞いたことがある（子供の頃からすみだ川沿いに住んでいたため。

授業の都合上たくさん聞いた）2 聞いたことがある5 聞いたことがない1

[⇒有名な隅田川。イベントに参加する人はある程度の話は知っているようだ]

• 水辺には近づきやすいですか？

近づいて水にふれられる（水魚がいる汐入り場もあったため）1 近づけるが水にふれられない（もう少し親水性を高めてほしい、春・秋など）7 水辺を見ることができない0

[⇒テラスには満潮時に水が入り込む工夫がなされていたが、少なくともこの時間は入っておらず、状況からあまり入っていない様子。必ずしも水にふれる必要はないのだが。今回、地下鉄湧水がいつになく沢山湧出していた]

• 多くの人が川を利用していますか？

多くの利用がある（ジョギング・散策）4 利用はあるが少ない（ジョギング、釣り、散策など、犬の散歩）4 利用されていない0

[⇒テラスで憩いのひとときを過ごしている人、生活している人を含め、参加者だれもがある程度の人と出会っており、隅田川テラスの利用の様子が示された]

• 川に関わる産業などの活動

よく利用されている（船、水上バス、観光業があった）**2** 少し利用されている（セメント工場）**3** 利用されていない**2** 不明 **1**

[⇒この日出会ったのは屋形船や水上バスであった。休日のためタンカーなどの運航は見えず一面的回答となった]

• 環境保全の活動

多くの人々が環境に係わる活動をしている（花壇がありボランティアが整備している）**4** 時々または一時的に活動をしている（この活動やごく少数事例を聞いた）**3** 全く活動がない**0** 不明（わからないが、今回たくさんの方が来ていました） **1**

[⇒本日のイベントに参加すること自体が環境保全活動である。大勢が参加した行事ではあったが、それ以外にも活動のあることをリーダーなどから聞き及んでいたとみられた]

○自由意見など

• スタート地点にボラやハゼ科の稚魚が多くいたので、それらを観察することができて楽しめた。参加者のみなさんが暑くて大変そうだったが、最後まで頑張ってクリーンアップに取り組んでくれていた。

[後記]

この場所の清掃活動とともに、川歩きをして水辺に親しむことで、参加者は隅田川の流れとテラス、それがかもしだす空間を享受して、さらに誇れるものとしたと感じた様子が伺えた。

♪ 水辺のすこやかさ調査にご協力ありがとうございました ♪

（集計及びコメント担当：風間）

## ○ ごみ集計結果について

### 【集計結果】

延べ4<sup>キ</sup>の隅田川中下流部の河川テラスを総勢約 200 名が約 2 時間かけて清掃した。1 週間前に、河川部局によりある程度の清掃がなされていたにもかかわらず、相応のごみが収集された。ただし、計量体制が準備不足のため、全量の把握は困難であった。

直径 2.5 センチ以上のプラスチックや発泡スチロールなどの破片については、計量が困難であったが、班によっては 20 個弱計数された。

最も数の多かったのは、**タバコの吸殻・フィルター**であり、合計で 1900 個あった。水上バス乗り場付近など、集中的に人が立ち入る場所や、岸辺のタイルの間、護岸の脇などで多く見つかった。喫煙マナーの向上が望まれた。

**飲料ビン**は、多くの班で数えたが、飲料缶>ペットボトル>金属キャップ>プラスチックキャップ>飲料ガラスビンの順に多く、飲料缶は 250 程度もあった。目に付かない植え込みなどに多く見つかった。

食品・生活関連ごみは、プラスチックや紙製のカップや皿などが各々50 程度、食品の容器・包装などが各々120 程度のほか、プラスチック袋やおもちゃなどのプラスチック製品が各 50 程度、特に**レジ袋**が 150 程度と多く見つかった。なにげない生活ごみがこのような場所にもあふれていた。

他には、釣り糸やルアーも各々1 個見つけられていた。

場所から、段ボールやブルーシートも植え込みなど、普通では拾えない植え込みなどから拾われていた。

合計量は可燃・不燃分別なしで、70 リットル袋に 17 個程度、おおよそ 1200 リットルであった。

(以上、集計結果表参照)

これらのごみが、ここで拾われなければ、また、河川清掃で収集されなければ、河川の底に沈んだりして、最終的には海に流れ込み、分解されないものは、細かく砕けたプラスチックごみとして、鳥類や水生生物など生態系へ悪影響を与えた可能性がある。

テラスがきれいになって気持ち良くなっただけでなく、ごみを拾うことで、環境改善に大いに貢献したと言えよう。

### 【体制などについての反省】

今回は、取り組みが直前になって決まり、詳細な検討、周知に時間がなかった。事前に連絡したものの、清掃の方々や事務局に時間制約が大きく、かなり限られたなかでの区分となり、ポイントを絞ってのラフなものとならざるを得なかった。

それでも、大学生を主とした強力な体制で、プラスチックに重点をおいて、計数した。手法など、グループ毎にできる範囲で実施したため、同一の精度とはなっていない。

**\*次回、同様に収集、計量する場合の提案は以下のとおりである。**

前もって参加者に協力要請をする。最後の収集場所では、グループごとに、ビン、缶、ペットボトル、プラスチック皿、紙ごみ、レジ袋、その他のプラスチックごみ、タバコの吸殻、その他燃えるもの、燃えないもの、の 10 個程度の袋を区分名称明記しておいて置き、参加者はグループ毎に、各自が分別して袋に投入する。集計者は、内容を確認し、計数する。



↑ 分別収集した“ごみ”を更に内容調査を実施、積極的に手伝う中央大学水文研究室学生 ↓



分別調査の目的と調査概要を解説発表ス路東京都環境局風間氏 ↓



## ごみ調査集計結果表

グループ		1	2-I	2-II	2-III	2合計	3	4-I	4-II	4合計	合計
破片	硬質プラスチック		3	1		4					4
	プラスチックシートや袋の破片		12			12					12
	発砲スチロール破片		0								
	ガラスや陶器の破片		1			1					1
タバコ	タバコの吸殻・フィルター	100	20	10	150	180		1550	70	1620	1900
	タバコの吸殻・フィルター・パッケージ・包装			1	2	3		1	30	31	34
	使い捨てライター				3	3			2	2	5
飲料	ペットボトル	16			4	4	14	12	70	82	116
	飲料ガラスビン	5			12	12	2	3	30	33	52
	飲料缶	39	1	1	52	54	20	83	50	133	246
	プラスチックキャップ	14							50	50	64
	金属キャップ				17	17			50	50	67
食品	6パックホルダー								10	10	10
	フォーク・ナイフ・スプーン								70	70	70
	紙カップ・皿							5	50	55	55
	プラスチックカップ・皿						7	33	20	53	60
	発砲スチロールカップ・皿								20	20	20
	ストロー・マドラー								50	50	50
生活	食品の包装・袋		5			5			100	100	105
	食品容器(プラスチック)		2		45	47		15	50	65	112
	食品容器(発砲スチロール)				3	3			50	50	53
	レジ袋	20	5	1	40	46	20	40	30	70	156
	紙袋								50	50	50
	その他プラスチック袋			1	4	5			50	50	55
	プラスチックふた			2		2			20	20	22
	その他のプラスチックボトル				2	2			20	20	22
	生活雑貨(ハブラシ、文具等)								5	5	5
	おもちゃ(ボール、フィギア等)				6	6			5	5	11
大型	風船										
	花火		1			1			5	5	6
物流	家電製品										
	タイヤ										
建築	荷造り用ストラップバンド										
	プラスチック・発砲スチロール梱包材										
医療	建築資材(柱、釘、トタン板等)										
釣り	注射器										
	釣り糸				1	1					1
水産	ルアー							1		1	1
	ロープ・ひも										
	漁網										
	発砲スチロール製フロート										
	プラスチック製フロート・ブイ										
	かご漁具										
	カキ養殖用パイプ(長さ10-20センチ)										
	カキ養殖用まめ管(長さ1.5センチ)										
			乾電池1		ダンボール2		手袋2				



設立十周年記念事業 **参加者募集**

# 第十回隅田川クリーン大作戦

【実施趣旨】 本会は、平成16年6月に実行委員会を設立以来、本年度に十周年を迎えることが出来ましたことは、ひとえに御参加頂いた皆様のお蔭と感謝申し上げます。

隅田川は、テラスが連続化されるとともに、東京都や沿川自治体などが推進する「隅田川ルネサンス」の展開により、オープンカフェの開設や「東京ほたる」など、各種イベントが実施されるなど、賑わいを取り戻しつつあります。世界に誇る名橋の威容と年々変遷する景観を愛でながらの清掃に、お友達やご家族とご一緒にぜひ参加してみませんか。

さらに、今年度は設立十周年記念の一環として、来る10月24日（土）午後から台東区立区民会館を会場として「シンポジウム」を開催してまいります。多くの都民をはじめ社会貢献企業の皆様の参加を頂き、隅田川クリーン大作戦の趣旨である、東京の“母なる川隅田川”の環境を守るとともに、潤いと賑わいを復活し、その実現を図ってまいりますので、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

【清掃内容】 隅田川中流域の桜橋から下流部の勝鬨橋までの約8kmの両岸を対象にテラス・管理用通路・沿川の公園緑地帯を4ルートに分け歩きながら夫々浜町公園まで清掃を行う。（1ルート約4km）



<集合場所の交通アクセスは、いずれも地下鉄が便利です>=小野誠一郎画：隅田川八景絵葉書=

**ルート1:**勝鬨橋（西詰め）=日比谷線「築地駅」/ **ルート2:**桜橋=銀座線・東武鉄道「浅草駅」

**ルート3:**石川島公園=大江戸線「月島駅」 / **ルート4:**桜橋=銀座線・東武鉄道「浅草駅」

\*全ての会場には、「隅田川クリーン大作戦」の「のぼり」が立っています。

\* **実施日時:平成27年6月20日(土曜日) <集合:午前8:45=開始=午前9:00~12:00終了>**

\* 募集人員:150名~200名/ **小雨決行** /参加者に**飲料水(お茶)・記念品を謹呈**、**保険加入**。

\* 応募方法: **個人参加者**は氏名・住所・電話番号と希望ルートを記入。**グループ参加者**の場合は、団体名・グループ名(家族も)、代表者及び参加者名・住所・電話番号と希望ルートを記入していずれも「**ハガキ**」または「**FAX**」で下記宛 **6月15日**までに申込ください。

**事務局:東京都台東区松が谷4-17-3 FAX:03-3841-0677**

**隅田川流域グリーンキャンペーン実行委員会 事務局・藤原 隆**

Email:t.fuji-taito@jcom.home.ne.jp http://members2.jcom.home.ne.jp/t.fuji-taito

## 主催:隅田川流域グリーンキャンペーン実行委員会

後援:国土交通省関東地方整備局・東京都建設局・中央区・台東区・墨田区・江東区、

協賛:(財)東京都公園協会・(株)建設技術研究所・東京都観光汽船(株)・江東エコリーダの会  
(株)サンテックインターナショナル・三井共同建設コンサルタント(株)・

隅田川市民交流実行委員会。

報道協力:東京新聞

「公益財団法人河川財団による河川整備基金の助成を受けて実施」

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この規約によって定める組織の名称は、隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会(以下「実行委員会」と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は東京の母なる川「隅田川」を対象としたクリーンキャンペーン事業などを通じて、人々が隅田川に愛着をもち、よりよい水辺環境を創り出していくことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は前条の目的を達成するために、次の事業を行うものとする。

- (1) 隅田川クリーン大作戦などのクリーンキャンペーン事業
- (2) 河川環境向上の啓発活動
- (3) 実行委員会を構成する各団体等の目的のため、連絡事業を行い、情報交換を行う。
- (4) その他、実行委員会の目的を達成するために必要な事業

(総会および期間)

第4条 実行委員会の総会は、毎年4月に開催することができる。

2. 実行委員会の事業期間は、設立の目的から毎年度の4月1日から3月31日までとする。

## 第2章 組織

(組織等)

第5条 実行委員会は、事業の開催および運営に関する調整を行うものとする。

2. 実行委員会の委員長は「隅田川流域連絡会」座長の職にある者を充てる。
3. 実行委員会委員長は会務を総理し、実行委員会を代表する。
4. 副委員長、事務局長、監事は互選により決めることができる。ただし、再任は妨げない。上記役員および委員は別表に掲げる者を充て、実行委員長を補佐する。

(構成)

第6条 実行委員会の構成は「隅田川流域連絡会」を母体とする流域の市民団体、行政機関および隅田川とその流域に関係をもつ企業等など(以下、団体等という)によって構成する。

2. 団体等の実行委員会への参加は、実行委員会の目的、事業について賛同することができることを前提として実行委員会で承認する。

(監事)

第7条 実行委員会に監事をおく。

2. 監事は実行委員会の会計を監査するものとする。

(任期)

第8条 実行委員会の委員および監事の任期は、毎年度の4月1日から3月31日までとする。ただし、再任を認めるものとする。

### 第3章 経費

(予算および決算)

第9条 予算および決算は、実行委員会の承認を受けるものとする。

2. 委員会の経費は、寄付金およびその他の収入をもって充てるものとする。

(会計事務)

第10条 実行委員会の会計事務は、事務局が行う。

### 第4章 事務局

(事務局)

第11条 実行委員会の事務を処理するために事務局をおく。

2. 事務局には、事務局長および事務局員をおく。

3. 事務局の運営に関し、必要事項は実行委員長がこれを定める。

### 第5章 雑則

(その他)

第12条 この規約に定めのない事項については、実行委員長がこれを定める。

(付則)

- ・この規約は、平成16年6月24日から施行する。
- ・この規約は、平成24年6月16日、一部改定する。



## 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会 会計規則

### (目 的)

第1条 この規則は、「隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会」（以下「実行委員会」という。）の会計事務の処理基準を定めることを目的とする。

### (会計責任)

第2条 実行委員会の会計責任者は、委員長とする。

2. 実行委員会の会計事務は、委員長が指名する事務局職員が行うものとする。

### (処理原則)

第3条 会計処理は、すべて会計簿に記帳し整理する。また、会計簿には収支に係る書類を添付する。

### (金銭出納)

第4条 金銭の出納の場合は領収書を発行し、支払の場合は領収書を徴しなければならないものとする。

### (受領印)

第5条 実行委員会が受領等のために使用する印鑑は、「隅田川クリーンキャンペーン実行委員会」の陰影を用いる。

### (会計監査)

第6条 実行委員会の決算は、監事の監査を受けなければならない。

### (委 任)

第7条 この規則に定めない事項については、実行委員長がこれを定める。

### (付 則)

この規約は、平成16年6月24日から施行する。

平成24年6月16日改正する。(名称一部変更)

動態 = 2

第10回記念隅田川クリーン大作戦に後援・協賛・協力・参加者御芳名

平成27年6月20日(土)午前8時45分～12時00分

I. <後援行政機関・協力事業所・財団御芳名>

- \*国土交通省関東整備局 \*東京都建設局
- \*東京都建設局河川部・第一建設事務所・第五建設事務所・第六建設事務所・江東治水事務所
- \*中央区・環境土木部 \*台東区・環境清掃部・都市づくり部 \*墨田区・都市整備部 \*江東区
- \* (公財法)東京都公園協会・同水辺事業部(ごみ処理)・環境事業部(清掃船)

II. <協賛・参加企業芳名>

株式会社 建設技術研究所  
サンテックインターナショナル株式会社  
東京都観光汽船 株式会社  
公益財団 東京都公園協会水辺事業部  
三井共同建設コンサルタント株式会社

<協賛・参加団体御芳名>

江東エコリーダの会  
隅田川市民交流実行委員会

III. <参加企業芳名>

株式会社 さんれい フーズ(一路会)  
日本海工 株式会社東京支店  
HARIO 株式会社  
山陰酸素工業株式会社  
大豊建設株式会社

<団体御芳名>

江東区の水辺に親しむ会  
神田川ネットワーク  
中央大学理工学部河川水分研学生  
一般参加個人・グループ



ご協力有難うございました、感謝を込めて心からお礼を申し上げます。

隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

## まとめ「第10回記念 隅田川クリーン大作戦」

実行委員長 土屋 十 圀  
事務局 藤原 隆  
中瀬 勝 義

隅田川クリーン大作戦も、平成16年6月に実行委員会を設立以来、10回目という記念すべき年になりました。一重にご参加頂いた皆様のお蔭と感謝申し上げます。

今年度は設立10周年記念事業として、来る10月24日（土）午後から台東区立区民会館を会場として「シンポジウム」を開催して、多くの都民をはじめ社会貢献企業の皆様の参加を得て、隅田川クリーン大作戦の趣旨である東京の“母なる隅田川”の環境を守るとともに、“潤いと賑わいを復活する”ための実践行動として、隅田川への関心を都民や流域住民への啓発活動を企画しました。

最近では、局地的豪雨による大洪水や雷や竜巻、さらに火山噴火等の自然災害が、日本だけでなく世界の各地で発生しています。それらの自然災害は今までより巨大化している感があります。河川管理の重要性も今まで以上に増しています。

そんな大災害時には人と人との助け合いが重要です。人は人との関係、暖かい関係なしには災害に対処し、楽しい人生を送ることが出来ないのではないのでしょうか。

隅田川クリーン大作戦は、パリのセーヌ川にも匹敵する素晴らしい水の都東京の誇り・身近な自然「隅田川」に親しむとともに、みんなで力を合わせてクリーンアップすることで、人と人の関係を身近に感じる貴重な機会でもあります。

今回の東日本大地震の教訓として、戦後の高度成長期から続いてきた、どちらかというと経済一辺倒の社会から、人と人、人と自然との共生を最重要に考える地域のあり方、人々のライフスタイル見直しの機会として役立てられたらと期待しています。

前回同様に、アンケートをお願いしました。集計結果は前回同様に、

1. 隅田川が少しずつきれいになっている。
2. さらにきれいになり、岸辺にアシが生え、川には魚が生息する川に！
3. 市民が憩える、触れ合いの空間として賑わいが増えて欲しい。

と集約されました。そのために、市民とNPO、企業と行政の多様な主体が力を合わせ、前向きに進みたいと思います。

水の都東京を創るために、市民・企業・市民団体・行政のさらなる協働を！



主 催：隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

後 援：国土交通省関東地方整備局・

東京都建設局

中央区・台東区・墨田区・江東区

協 賛：公益財団法人東京都公園協会

株式会社 建設技術研究所

東京都観光汽船株式会社

株式会社サンテックインターナショナル

江東エコリーダの会

隅田川市民交流実行委員会

報道協力：東京新聞（P R）・共同通信社（配信）

＝第十回記念 隅田川クリーン大作戦実施報告書＝

発 行 隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会

発効日 平成27年7月30日

発行人 実行委員長 土屋 十 圀

編集人 事務局長 藤 原 隆

中 瀬 勝 義

〒111-0036 東京都台東区松が谷4-17-3

Tel/fax:03-3841-0677

携帯：090-5303-7825

male : t.fu j i-taito @jcom.home.ne.jp

(表紙絵：隅田川市民交流実行委員会 提供)